

triörgü

岸本賢治 fretless guitar
小美濃悠太 contrabass
則武諒 drums

2019 09月18日(水)

開場 19:30

開演 20:00~

(2ステージ 入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 3200円+2drinks order

CAFE BEULMANS

03-3484-0047

info.cafebeulmans@gmail.com

東京都世田谷区成城6-16-5-2F

メールでのご予約の場合、
必ず当日ご連絡がとれる電話番号を
ご記載ください。



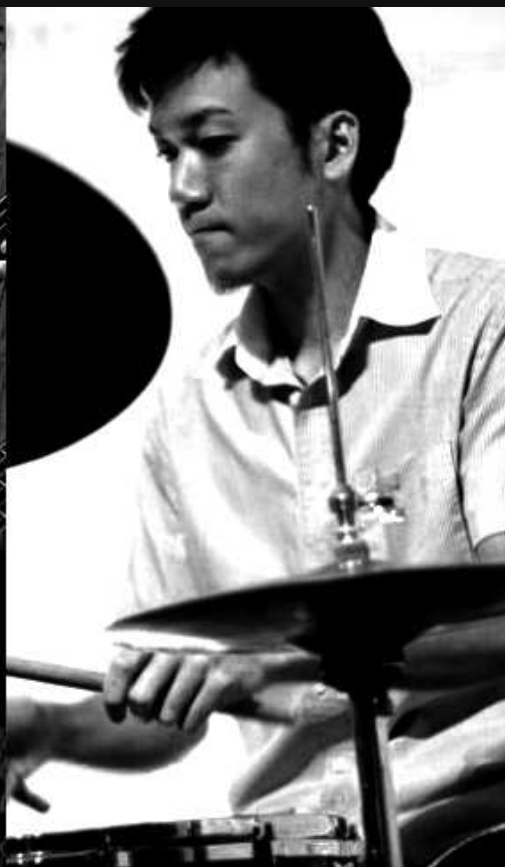
小美濃悠太

1985年、東京生まれ。一橋大学社会学研究科修了。幼少の頃より続けていたエレクトーンを通じてジャズに出会う。高校に入学後、ジャズを演奏できる楽器を習得するために吹奏楽部に入部。コントラバスとエレクトリックベースを平行して学ぶ。大学進学後、千葉大学モダンジャズ研究会に入部。本格的にジャズを学び始める。在学中から演奏活動を開始し、現在は東京を中心に首都圏全域で活動している。ジャズのフィールドにとどまらず、ポップスやミュージカルなど、幅広い分野で活躍している。ジャズベースを山下弘治氏、アルコ奏法を高西康夫氏、斎藤輝彦氏に師事。



岸本賢治

1991年10月7日静岡県生まれ、AB型。子供のころよりギターを通してブルース、クラシック、ロック等幅広い音楽に親しむ。20歳のころ、ジム・ホールの音楽に感銘を受けジャズを志す。これまでに直居隆雄氏、井上智氏、橋爪亮督氏などに師事。またアラブ古典音楽を常味裕司氏に師事。ZUJA Recordsより石川広行氏(tp)との即興デュオアルバム「Improvisations Vol.1&2」が好評発売中。日本ではめずらしいフレットレスギター奏者としても活動しており、アラブ古典音楽の要素を取り入れた自分なりの音楽を模索中。現在は自分で設計したオリジナルのダブルネックギターを用い、ジャンルに囚われない活動を続けている。



則武諒

1984年、愛知県名古屋出身。ロック、ヘビメタ、ハードロック、パンクなどから影響を受けるが次第にジャズや即興音楽に傾倒。甲陽音楽学院名古屋校卒業後、ボストンのパークリー音楽大学へ留学。在学中はIan FromanやHal Crook, Bob Gullottiといったニューイングランド地方の著名な教育者/演奏者から音楽的な面に限らず大きな影響を受ける。同校を首席(Summa Cum Laude)で卒業後、さらにニュージャージーの名門ウィリアムパターソン大学に進学し音楽修士号を取得。同校では日本人としてジャズを演奏することについての論文と、メロディックドラミングに関する論文を作成する。Mulgrew MillerやRich Perryなどに師事。NYを中心に活動したのち2011年9月に活動の拠点を日本に移す。教養に裏付けられた深く洞察力溢れる揺るぎないドラミングは多方面から高い評価を得て数多くのユニットで活動中。